

様式第3号（第7条関係）

遠軽町特産品等開発支援事業補助金交付申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

遠軽町長 佐々木 修一 様

申請者 法人名（団体名） 株式会社〇〇〇〇
代表者 住所 遠軽町〇〇〇丁目〇番地〇
氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 印
電話番号 0158-42-1234

令和〇〇年度遠軽町特産品等開発支援事業補助金の交付を受けたいので、遠軽町特産品等開発支援事業補助金交付要綱第7条の規定に基づき、次のとおり申請します。

なお、特産品等開発支援事業補助金交付に当たり、申請者の町税等（遠軽町町税等の滞納に対する制限措置に関する条例第2条第1号に定めるもの）の納付状況を確認することに同意します。

記

1 事業の目的及びその概要

【例文】

遠軽町の魅力を発信できる特産品として、遠軽産の〇〇を利用した△△を製品化し、地域特産品としてのブランド化を目指す。

2 事業の着手及び完了の予定期日

着手 令和〇〇年〇〇月〇〇日

完了 令和△△年△△月△△日

3 補助金等交付申請額 金 〇〇〇, 〇〇〇円

4 添付書類

(1) 事業計画書（別紙1）

(2) 収支予算書（別紙2）

(3) その他

注 「4 添付書類」欄に示す書類のほか、町長が必要と認める書類又はその他参考となる書類を添付する場合は、「(3) その他」に添付書類名を記載すること。

事業計画書

申請者の営 む主な事業	小売業
補助事業の内 容	<p>(1) 開発又は改良しようとする商品等の内容</p> <p>【例文】</p> <p>①遠軽産〇〇を100%使用した△△</p> <p>②商品の研究開発、普及宣伝、販路開拓の調査、パッケージ等の作成、消費者ニーズ市場調査、PR用パンフレットの作成、展示試食会を実施する。</p> <p>(2) 活用する地域資源等</p> <p>〇〇</p> <p>(3) 販売計画</p> <p>①小売価格：〇〇〇円 (〇個入り)</p> <p>②販売数：初年度 (試作品を作り商品化した年度) 〇〇個、通年〇〇個</p> <p>③販売場所：自社直営店</p> <p>(4) 販路開拓の見通し</p> <p>【例文】</p> <p>当面、流通経路の確保が不安定なことにより、自社の直営店〇〇において販売することとし、年間を販売目標とする。当面は、地域の特産品としてお土産的な位置づけとして販売するが、将来的には年配者がお茶の友として食されるような販路の拡大を図っていきたい。</p>
補助事業実施 による効果	<p>※事業計画書を参考に記載してください。</p> <p>【例文】</p> <p>遠軽産の〇〇を利用した△△を製品化することで、地域の特産品としてのブランド化が図られる。</p> <p>また、〇〇を製品の原料として利用することにより、〇〇の利用価値が高まり、原料確保のため栽培の増進が図られ、遊休農地の利活用など地域の活性化に寄与することができる。</p>
備 考	

注 1 補助事業等の内容は、詳細に記載すること。

2 補助金等の交付を受けようとする者が法人以外の団体の場合にあつては、その運営状況を「備考」欄に記載すること。

別紙2（様式第3号関係）

収支予算書

収入の部

区分	金額	備考
自己資金	209,000円	
町補助金	356,000円	
その他	0円	
合計	565,000円	

支出の部

区分	金額	備考
委託費	150,000円	パッケージデザイン委託
原材料費	100,000円	砂糖：200kg×200円=40,000円 小麦粉：300kg×200円=60,000円
備品購入費	200,000円	真空パック製造機（別紙カタログ参照）
印刷製本費	50,000円	パンフレット印刷 1,000部×50円=50,000円
広告宣伝費	5,000円	新聞折り込み
使用料及び賃借料	30,000円	試食会場借上料 10,000円×3日=30,000円
電気料	20,000円	電気メーター共有
電話料	10,000円	家庭電話含む
合計	565,000円	

上記のとおり決定していることを証明します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

代表者 氏名 ㈱〇〇〇〇

代表取締役 〇〇 〇〇 印

注 1 この様式には、当該補助事業等に係る予算のみを記載すること。

2 「備考」欄には、必要に応じ、算出基礎その他必要な事項を記載すること。